



# 長房小だより

ホームページに子どもたちの様子を公開しています

学校評価編

令和6年度(2024年度)  
令和6年 10月 9日発行  
八王子市立長房小学校  
校長 川村 和人

No.857



## 令和6年度第1回学校評価

校長 川村 和人

1学期末の学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。保護者アンケートについては回答数が97となっており、回答率は57%でした。評価のお願いの連絡が不十分なところもありました。このような状況にもかかわらず、ご協力いただいた方には、感謝申し上げます。ありがとうございました。今回の評価は、今後の教育活動の改善に向けて活かしてまいります。これからも本校の教育活動へのご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

令和6年度学校評価 結果

保護者アンケート	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1 学校の教育方針「言われてうれしい言葉をつかい、みんな仲良く助け合い、学ぶ喜びを体得し、地域と共に歩む学校」を知っている。	43.3%	28.9%	10.3%	12.4%	5.2%
2 学校は、力を入れている取り組み「学力の向上、豊かな心の育成、健康・安全・安心」を行っている。	42.3%	40.2%	8.2%	2.1%	7.2%
3 本校が長房中・船田小との三校で取り組んでいる「小中連携」について知っている。	53.6%	33.0%	5.2%	1.0%	7.2%
4 学校は子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	70.1%	25.8%	1.0%	0.0%	3.1%
5 学校は、「特別な教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、子どもたちが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動できるような教育をすすめている。	56.7%	32.0%	5.2%	1.0%	5.2%
6 学校は、いじめの未然防止への取組、いじめの早期発見、早期対応等いじめを許さない学校づくりに取り組んでいる。	33.0%	41.2%	3.1%	4.1%	18.6%
7 子どもの学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。	49.5%	34.0%	1.0%	3.1%	12.4%
8 学校は、授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器(1人1台の学習用端末等を含む)の活用などの工夫に取り組んでいる。	52.6%	34.0%	2.1%	0.0%	11.3%
9 学校の子どもの学習活動に対する評価は適切・公平である。	48.5%	32.0%	1.0%	1.0%	17.5%
10 学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、きまりを守ったりする指導を行っている。	58.8%	33.0%	2.1%	1.0%	5.2%
11 学校が、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている。	43.3%	36.1%	2.1%	6.2%	12.4%
12 学校は、学習環境の整備や清掃活動に取り組んでいる。	51.5%	35.1%	3.1%	2.1%	8.2%
13 学校は、保護者に対して、学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している。	60.8%	30.9%	1.0%	2.1%	5.2%
14 学校は、特別支援教育(特別な支援を必要とする子どもに対しての教育)に取り組んでいる。	69.1%	21.6%	0.0%	2.1%	7.2%
15 子どもの学級は、落ち着いて学習できる雰囲気である。	38.1%	45.4%	2.1%	3.1%	11.3%
16 子どもには、なかよしの友達がいます。	63.9%	34.0%	1.0%	0.0%	1.0%
17 子どもは、挨拶ができる。	44.3%	47.4%	5.2%	1.0%	2.1%
18 子どもは、家で勉強している。(家庭学習等)	36.1%	40.2%	14.4%	8.2%	1.0%
19 子どもは、学習用端末を活用できている。	32.0%	45.4%	12.4%	6.2%	4.1%
20 子どもは、よく読書している。	12.4%	28.9%	32.0%	25.8%	1.0%
21 子どもは、充実した学校生活を送っている。	46.4%	43.3%	2.1%	2.1%	6.2%
22 地域運営学校(CS)の活動は充実している。	38.1%	33.0%	3.1%	1.0%	24.7%

○ほぼ全ての項目において「あてはまる」「ややあてはまる」と肯定的に捉えられています。特に項目16においては約98%の方が肯定的で、友だちを大切にしている教育についてご理解いただいていることがわかります。また、項目4でも約96%の方が肯定的で、避難訓練などの「安全管理」に関する取組が評価されていることがわかりました。項目17は昨年度より約7%向上し、約92%の方が肯定的で、挨拶ができる児童が増えたと保護者の皆様にも実感していただき、嬉しく思います。昨年度からの代表委員会や6年生による挨拶運動など学校全体の取組の成果と考え、引き続き挨拶の推進に取り組んでまいります。

○肯定的な回答が低いものとしては「読書」が挙げられています。例年課題となっていますが、昨年度は67%だった否定的な回答が8%減少し、約59%になりました。図書委員会を中心に、読書週間や毎週火曜日の朝読書等、学校としての読書活動の取組を今後も強化していきます。家庭学習については、昨年度の同時期と比べて11%の上向き傾向にあります。保護者の皆様のご協力が大きな力となりました。今後も保護者の皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

### 【自由意見記述】

○先生方、いつもありがとうございます。

○配慮があり感謝しています。

○生徒の授業中の様子を先生がよく見て下さっていると感じています。本人は帰宅後に学校であった事を忘れてしまっていて、親に話さないような事でも、担任の先生からご連絡を頂ける事が多いです。子どもの悩みや、つまづきを早めに気付いて、家でのサポートにつなげられるので、本当にありがたいと感じております。

○少人数なので、とても安心してのんびりと過ごしています。この良さを続けていってほしいです。

### <ご意見・ご要望等>

●CSやPTA活動の負担が大きすぎる。(同1)

●このアンケートは親が答えるのか子供に聞いて答えるものなのかいつもわからない。学校で生活してないとわからない質問や親からみたらあてはまってると思ってる事でも子供本人は違うと感じているかもしれないなど質問対象がよくわからない。

●地域と密に活動する意義は分かりますが、お祭りに出店・尚且つ保護者強制参加の意味が分かりません。PTAの活動費を稼ぐのが目的なら会費を上げて休日まで活動しなければいけない保護者の負担を減らす方が良いのではないのでしょうか。お祭りで食品を販売するだけでなく、アルコール類の販売、且つこれを手伝うなら子供は連れて来るな、車出せる家庭は車を出せば子供の預け先の負担やガソリン代の負担などはどうなっているのでしょうか？仕組みがイマイチ分かりにくいのですが、地域の町会の手伝いとして学校保護者が使われて子供が犠牲になるならやめて欲しいです。高齢化して町会の会員だけで賄えないなら出店は、やるべきではないです。その辺りの仕組みはどうなっているのでしょうか。

●担任の指導について。女子と男子の指導に、エゴ鼻肩があると子供達が言っていました。女子には優しく怒らない、とのことでした。多感な時期なので鼻肩をしていなくてもそういうふうに見えてしまったのかもしれませんが、一部の男子児童たちに反感を買っているようなので心配しております。まずは信頼関係から、よろしく願います。

●言葉遣いが汚い先生がいる、と子供がよく話しているのが気になります。

### 【自由意見記述を受けての回答について】

今回の自由意見におきまして、様々な学校へのご意見や励ましのお言葉をいただきました。ありがとうございました。皆様の言葉を胸に、教職員一同力を合わせて今後も適切な教育活動を進めてまいります。ご意見・ご要望については、真摯に受け止め改善してまいります。また、ご意見いただいた方や、内容に関わる人権へも配慮しながら、まとめさせていただきます。ご理解くださいますようお願い申し上げます。

○アンケート調査対象について

本校の学校評価アンケートは、八王子市教育委員会からの市内全小学校共通実施のアンケート項目に沿って作成しています。保護者・児童・地域ごとにアンケートを実施しておりますので、それぞれの立場における目線での回答をお願いします。また、保護者・児童・地域での回答の違いこそ、公開することで、学校・保護者・地域での連携における改善につなげていけると、考えています。

○学校運営協議会や父母と先生の会(PTA)等の活動について

本校での地域の行事や祭りで出店への保護者の方々の参加につきましては、父母と先生の会の「一人一役」として、ご支援をいただきました。ただ、地域の方々も子どもたちの笑顔や学校支援のための活動として継続してきたことであり、個々の事情を考慮しての参加をお願いしており、強制と受け止められてしまうことは、学校運営協議会や学校の本意ではありません。今後も、保護者の方々の参加は、とても心強いことですので、「一人一役」の役割分担について、学校運営協議会委員と父母と先生の会役員の合同で、相談をさせていただきます。また、今後も、まさに「ボランティアとして参加してもよい」という方々がいらっしゃるとありがたいですし、地域のお祭りをご家族で楽しんでくださいますと幸いです。

さて、本校は、平成23年度から地域運営学校(コミュニティスクール:CS)としての教育活動を展開してきました。その母体組織が学校運営協議会であり、地域との連携を通して、学校教育のカリキュラム・教員編成・教育活動の計画実施・改善等を意図的・計画的・組織的に行いながら、学校運営に当たっています。その際、各学校ごとにCSや地域人材を活用しての「特色ある教育活動・地域に開かれた学校づくり」が独自に展開できるのです。地域の行事や祭りで出店は、市内でも本校独自の「特色ある教育活動」の一つであり、その収益は、PTA会費や学校の公費で賄うことでは不十分な、児童の学習教材や卒業記念品、周年行事の積立金、教育活動における外部団体及び講師等への謝礼金、防災備蓄品購入、等に使用され、教育委員会にも実施計画及び報告をしております。

○教員の指導並びに職務遂行について

児童への指導や職務遂行上での不信や不安を児童・保護者に与えてしまっていることは、反省し改善すべきことであり、申し訳ございません。全教職員が、「公務員」としての「自覚と責任」を常にもち、指導と職務に当たることを肝に銘じます。

学校運営協議会アンケート		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	1、学校の教育方針「言われてうれしい言葉をつかい、みんな仲良く助け合い、学ぶ喜びを体得し、地域と共に歩む学校」を知っている。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2	学校は、力を入れている取り組み「学力の向上、豊かな心の育成、健康・安全・安心」を行っている。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
3	本校が、長房中・船田小との三校で取り組んでいる「小中連携」について知っている。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4	学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5	学校は、「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、子どもたちが自分たちの大切さ、他の人の大切さを認め、行動できるような教育をすすめている。	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%
6	学校は、いじめの未然防止、早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7	学校は落ち着いた学習できる雰囲気である。	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%
8	学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように取り組んでいる。	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
9	学校が、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や働き方等についてのキャリア教育を行っていることを知っている。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
10	学校は、学習環境の整備や清掃活動に取り組んでいる。	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%
11	学校は、地域に対して、学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
12	学校は地域運営学校として、地域とともにある学校づくりを推進している。	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
13	学校は地域の誇りになっている。	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
14	学校の子どもの学習活動に対する評価は適切・公平である。	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
15	わかりやすい授業が行われている。	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	20.0%
16	地域運営学校（CS）の活動は充実している。	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%

～自由意見～

○校長先生を始め、先生方が一体になって子どもを中心とした教育活動を推進している。また、授業に取り組む姿勢が真剣で、分かりやすい授業を目指して教材研究を熱心になさっている先生もいらっしゃる。  
○子どもたちの聞く姿勢が良い。  
○先生たちの日頃からの学級経営への努力が感じられる。  
○近年、お知らせ等がメール等になり、学校の様子がいまいち分かりにくい所がありますが、学校運営協議会を通じて、状況が良く分かります。

○地域運営学校としての活動や子どもたちの学習については、肯定的にとらえられています。これからも地域の誇りとなる学校であることができるよう、教職員一同力を尽くしてまいります。今後も月1回の学校運営協議会で詳しくお知らせしていくとともに、直接の参観、学校ホームページでの活動紹介、C4th Home&Schoolでの情報配信等の工夫で、充実を図ってまいります。

授業アンケート		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	先生の教え方はわかりやすい。	66%	27%	3%	0%	4%
2	先生は、自分が学習でがんばったことをわかってくれている。	62%	23%	4%	1%	10%
3	先生の授業は楽しい。	64%	25%	7%	1%	2%
4	先生の授業は集中できる。	52%	29%	11%	3%	5%
5	先生の授業では、自分の意見が言える。	50%	26%	6%	6%	11%
6	先生は、自分たちに対して公平に接している。	68%	11%	4%	2%	14%
7	先生は、授業で目標（めあて・ねらい）を示している。	68%	17%	3%	1%	11%
8	先生は、意見をおたがいに出し合うことを、授業の中に取り入れている。	56%	21%	4%	0%	18%
9	先生は、調べたり考えたり話し合ったりする場面を、授業の中に取り入れている。	64%	19%	3%	1%	12%
10	先生は、パソコンや実物とうえい機などのICT機器を活用した授業を行っている。	40%	38%	11%	11%	0%
11	先生は、授業の最後に、学習内容をふり返る活動を行っている。	51%	18%	10%	10%	11%
12	先生は、しつ問にいていねいに答えてくれる。	67%	21%	4%	1%	7%
13	先生は、宿題や作品などをていねいにみしてくれる。	54%	18%	5%	2%	21%
14	先生の黒板の字は、ていねいでわかりやすい。	61%	22%	5%	1%	11%
15	先生の授業の進め方は、ちょうどよい。	70%	19%	5%	2%	4%
16	先生の声の大きさや話す速さは、ちょうどよい。	71%	23%	4%	0%	1%
17	先生は、授業を時間通りにチャイムで始め、時間通りにチャイムで終わっている。	48%	35%	8%	3%	6%
18	先生は、授業中ふざけたりしている人に、きちんと指導をしている。	80%	14%	2%	1%	4%
19	先生は、わずれものや、宿題わずれがないように指導している。	54%	20%	5%	1%	21%

○4～6年生を対象に行った授業アンケートでは、ほとんどの項目で「あてはまる」「ややあてはまる」と肯定的に捉えられています。特に、「教え方がわかりやすい」「授業が楽しい」「きちんと指導をしている」の項目は、「あてはまる」「ややあてはまる」の項目が9割以上と肯定的に捉えられています。

○否定的な数値としては、項目11の「授業の最後に、学習内容をふり返る活動を行っている」について最も高く、課題として挙げられます。授業で学んだ内容をふり返り、定着・活用できるような指導に取り組んでまいります。項目13、項目19の「宿題や作品を丁寧に見る」「忘れ物や宿題忘れがないように指導している」についても、課題として挙げられましたので、毎日の指導の中で指導方法の工夫・改善を行ってまいります。今年度の本校の校内研究は、「いきいきと学ぶ（自ら学ぶ・学ばせる）」ことができる児童の育成です。個別最適な学びをめざした授業改善を図ってまいります。

児童アンケート		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	先生たちは、長房小学校の「言われてうれしい言葉をつかい、みんな仲良く助け合い、学ぶ喜びを体得し、地域と共に歩む学校」を伝えていきますか。	53.3%	26.7%	6.7%	2.2%	11.1%
2	先生たちは、長房小が力を入れている「学力の向上」「豊かな心の育成」に熱心に取り組んでいますか。	57.8%	15.6%	2.2%	0.0%	24.4%
3	先生たちは、長房中学校と長房小学校がいっしょに行う（授業さんかん、クリーン活動）に熱心に取り組んでいますか。	46.7%	15.6%	4.4%	0.0%	33.3%
4	先生たちは、児童・生徒が安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいますか。	91.1%	6.7%	0.0%	0.0%	2.2%
5	自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動することができるように、先生たちは指導していますか。	71.1%	8.9%	2.2%	0.0%	17.8%
6	先生たちは、いじめを起させない取組を行ったり、発生した場合には、ただちに対応をしたりするなど、いじめを許さない学校づくりに取り組んでいますか。	71.1%	6.7%	2.2%	0.0%	20.0%
7	先生たちは、落ち着いた学習できる学級づくりに取り組んでいますか。	60.0%	22.2%	2.2%	0.0%	15.6%
8	先生たちは、授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器（1人1台の学習用端末を含む）の活用などの工夫に取り組んでいますか。	64.4%	20.0%	0.0%	4.4%	11.1%
9	先生たちは、児童がよりよい生活を送れるように、学校の生活指導の目標やきまりを守るよう指導していますか。	64.4%	20.0%	2.2%	2.2%	11.1%
10	先生たちは、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、児童の生き方や将来についての指導をしていますか。	57.8%	17.8%	8.9%	0.0%	15.6%
11	先生たちは、学習環境の整備や清掃活動に取り組んでいますか。	55.6%	20.0%	6.7%	0.0%	17.8%
12	自分は、長房小学校の「言われてうれしい言葉をつかい、みんな仲良く助け合い、学ぶ喜びを体得し、地域と共に歩む学校」を知っている。	53.3%	15.6%	6.7%	8.9%	15.6%
13	自分は、長房小が力を入れている「学力の向上」「豊かな心の育成」に熱心に取り組んでいる。	33.3%	26.7%	11.1%	0.0%	28.9%
14	自分は、長房中学校と長房小学校がいっしょに行う（授業さんかん、クリーン活動）に熱心に取り組んでいる。	31.1%	22.2%	8.9%	8.9%	28.9%
15	自分は、学校で安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	71.1%	11.1%	8.9%	0.0%	8.9%
16	自分は、自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動することができる。	46.7%	31.1%	4.4%	0.0%	17.8%
17	自分は、友達をいじめることなく、自分も友達も大切にしている。	55.6%	24.4%	0.0%	0.0%	20.0%
18	自分は、落ち着いた学習に取り組んでいる。	44.4%	24.4%	13.3%	2.2%	15.6%
19	自分は、主体的に課題を見付け、発言したり、友達と意見を交換したりできる。	40.0%	28.9%	8.9%	8.9%	13.3%
20	自分は、学校の生活指導の目標やきまりを守っている。	37.8%	37.8%	4.4%	4.4%	15.6%
21	自分は、将来の進路や職業について目標をもって学校の生活に取り組んでいる。	40.0%	17.8%	13.3%	6.7%	22.2%
22	自分は、整理・整頓や清掃活動に熱心に取り組んでいる。	35.6%	22.2%	20.0%	8.9%	13.3%
23	学校に楽しく通っている。	55.6%	17.8%	4.4%	11.1%	11.1%
24	よくあいさつをしている。	51.1%	24.4%	11.1%	6.7%	6.7%
25	読書の時間、よく読書をしている。	48.9%	22.2%	13.3%	13.3%	2.2%
26	日ごろから、よく読書をするほうだ。	24.4%	28.9%	20.0%	20.0%	6.7%
27	算数の勉強はわかっている。	33.3%	44.4%	11.1%	8.9%	2.2%
28	国語の勉強はわかっている。	40.0%	35.6%	11.1%	8.9%	4.4%
29	英語の勉強は楽しい。	46.7%	24.4%	11.1%	15.6%	2.2%
30	先生や友だちの話をよく聞いている。	46.7%	40.0%	2.2%	2.2%	8.9%
31	勉強でわからないところはしつ問している。	37.8%	33.3%	15.6%	8.9%	4.4%
32	家での勉強（学年×10分）をしている。	24.4%	11.1%	24.4%	22.2%	17.8%
33	教科書などの勉強道具をわすれずに持ってきている。	46.7%	28.9%	11.1%	8.9%	4.4%
34	学習で、パソコンを活用することができる。	66.7%	15.6%	6.7%	2.2%	8.9%
35	学校では、時こくを守って生活している。	60.0%	24.4%	2.2%	4.4%	8.9%
36	地いきの活動（クリーン活動、おまつりなど）に参加している。	37.8%	11.1%	20.0%	22.2%	8.9%
37	コミュニティースクール（学校運いきょうぎ会CS）の活動（ファームや夏祭りなどのボランティア）を知っている。	40.0%	15.6%	8.9%	6.7%	28.9%

○5・6年生の児童アンケートでは、8割以上の項目が肯定的に捉えられています。

○項目4においては、ほぼ全員の児童が肯定的な意見をもっていることがわかります。事件・事故防止に関する注意喚起のため、教職員による劇場を年に3回行ったことで、子どもたちの安全意識が高まったと考えられます。

○項目30においては、8割以上の児童が肯定的な意見をもっています。教室が落ち着いて、聞く姿勢が定着してきていることがわかります。

○家庭学習においては、半数以上の児童が否定的な回答でした。本校では、学期ごとの小中連携家庭学習週間の取組や自主学習の推進、1人1台端末の活用などを行い、家庭学習の定着を図る取組を行っています。学校全体で、より一層指導に力を入れていきます。

○地域活動については、昨年度の同時期と比べて上昇しています。地域の活動への呼び掛けをしたり、教職員が積極的に参加したりしたことで、子どもたちの参加意欲が高まったと考えられます。

